



3 西の内紙

山方地域で作られる和紙。水戸藩の奨励のもと、専売品として重視され、江戸へ卸されるブランドに。近年では壁紙やインテリアとしても使われる。県の無形文化財指定。



2 人面付壺形土器

人の顔のモチーフがついている土器。泉坂下遺跡で出土した人面付壺形土器「いずみ」は推定2300~2200年前の弥生時代中期のものと考えられる。国の重要文化財指定。



1 鮎

久慈川は夏から秋にかけての鮎釣り、冬の「シガ」で有名。水がきれいであり、それができ、それを食べて成長する鮎は、形、色、味ともに関東一とも。また、那珂川も天然遡上の鮎で有名。



5 水郡線

水戸市と福島県郡山市までを結ぶJRの鉄道路線。(那珂市の上菅谷駅で分岐して常陸太田市までも結んでいる) 運行は1~2時間に1本程。市内には常陸大宮駅を含む6つの駅がある。



常陸大宮市

総人口41,010人(H31.1現在)。「人が輝き 安心・快適で 活力と誇りあふれるまち」を実現するべく、故郷が遠くにあっても故郷を愛することができるような心を育むまちづくりを目指す。



4 淡水魚館

久慈川を再現した溪流水槽に、昔から子供たちの遊び相手となっていた身近な魚が展示されている。また、珍しい外来魚やイトウ、特別天然記念物のオオサンショウウオなども展示。



8 ひたまる

常陸大宮市のマスコットキャラクター。市のシンボルであるバラを掲げ、快活でいて表情は優しく、ふわふわとしたイメージを持たせるように、翼を持つキャラクターとなっている。



7 いまいき茨城ゆめ国体2019

第74回国民体育大会。茨城県で開催されるのは1974年以来45年ぶり。市内では西部総合公園体育館が薙刀の競技会場となる。2019年9月29日~10月11日開催。



6 西塩子の回り舞台

常陸大宮市西塩子地区に伝えられてきた、江戸時代後期、文政年間の道具も残る組立式の歌舞伎舞台。3年に一度の秋、舞台の組立と地芝居の公演を行っている。

3 “意識高い系”は
持っておきたい
アイテム

5 あいっ学生時代、
の子とグンセンで
緒だったな

“常陸大宮”って
こんなまち
なんにもないけど、
ぜんぶある。

8 お祭り好きだけど、
30分が
限界なんだ・・・。

7 熱さ
攻防に
武道系女子の
萌える！

2 もう経験済みよ、
3 00年前にね。
壁

1 久しぶりに見たあいつ、
オーリだったんが...

4 平日は高確率で
あなたのため
施設になります。

6 どうしても壊すの？
3年ぶりに
組み立てたのに？